

## 保証とアフターサービス (つづき)

### ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合

#### 東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル ☎ 0120-1048-41 受付時間：365日 24時間

携帯電話からのご利用は ☎ 0570-06-4114 (通話料：有料)

PHSなどからのご利用は ☎ 0173-38-3168 (通話料：有料)

お買い物・お取り扱いのご相談

#### 東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル ☎ 0120-1048-86 受付時間：365日 9:00~20:00

携帯電話・PHSなどからのご利用は ☎ 03-3426-1048 (通話料：有料)

FAXでのご利用は ☎ 03-3425-2101 (通話料：有料)

- ・「東芝家電修理ご相談センター」は、東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

### 持込修理

## 東芝クリーナー保証書

形名	VC-Y50C		
お名前	ふりがな		
お客様	〒□□□-□□□□		
住所	市外	市内	番号
電話			呼
保証期間	1年	★お買い上げ日 □年□月□日から	
★販売店	住所・店名		
	電話		

東芝ホームアプライアンス株式会社 リビング機器事業部  
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-15 (東芝昌平ビル) 電話 (03) 3257-5864

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- (イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障および損傷。
- (ロ) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障および損傷。
- (ハ) 火災、天災地変 (地震、風水害、落雷等)、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障および損傷。
- (ニ) 本書のご提示がない場合。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます場合がございますので、ご了承ください。

・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させていただきますので、ご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者 (保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。  
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ	修理年月日	修理内容	担当
	年 月 日		
	年 月 日		

(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。

(ヘ) 一般家庭用以外 (たとえば寮、病院や理容院、美容院および業務用など) に使用された場合の故障および損傷。

(ト) 保証書の製造番号と本体の製造番号が一致しない場合。  
(チ) 車輛、船舶などに備品として使用した場合に生じる故障および損傷。

2. 出張修理を行なった場合には出張に要する実費を申し受けます。

3. 修理のために取りはずした部品は特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.

5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝家電修理ご相談センターへご相談ください。

## 東芝ホームアプライアンス株式会社

リビング機器事業部

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-15 (東芝昌平ビル)

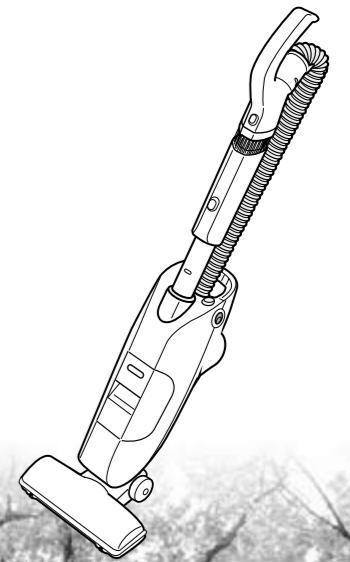
# TOSHIBA

Leading Innovation >>>

## 東芝クリーナー (家庭用) 取扱説明書

形名

# VC-Y50C



## もくじ

### 安全上のご注意... 2 ~ 3

お願い..... 3

各部のなまえとはたらき..... 4 ~ 5

お掃除のしかた..... 6 ~ 8

お掃除終了後は..... 8

ゴミの捨てかた..... 9

お手入れ..... 10 ~ 13

保護装置について..... 13

このようなときは..... 14

抗菌の効果..... 14

仕様..... 15

保証とアフターサービス... 15 ~ 16

保証書..... 16

**保証書付** 保証書はこの取扱説明書の16ページについておりますので、お買い上げ日、販売店などの記入をお確かめください。

- このたびは東芝クリーナーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 包装に使用しているダンボールは、分別の上、リサイクルにご協力をお願いします。

お掃除の前に

お掃除のしかた

お掃除の後に

このようなときは

# 安全上のご注意

必ずお守りください

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明	図記号の説明
<b>警告</b> 「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。	<b>禁止</b> ⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
<b>注意</b> 「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。	<b>指示</b> ●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
* 1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。 * 2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。 * 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。	<b>注意</b> △は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

## 警告

<b>分解禁止</b> 絶対に改造はしない また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。	<b>禁止</b> 電源コードは黄マーク以上引き出さない 電源コードを傷つけない（無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、たばねない、加工しない、重い物をのせない、挟み込まない） 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
<b>禁止</b> 電源コード、電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。	<b>根元まで差し込む</b> 電源プラグは根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因になります。
<b>100V・15A以上</b> 電源は交流 100V で、定格 15A 以上のコンセントを単独で使う 火災・感電の原因になります。	<b>ほこりをとる</b> 電源プラグとコンセントのほこりなどはプラグを抜き、定期的に乾いた布で拭きとる 感電・発熱による火災の原因になります。
<b>禁止</b> 電源コードを床ブラシの回転部に巻き込まない 電源コードの損傷により、火災・感電の原因になります。	<b>水場での使用禁止</b> 水まわりや風呂場での使用は絶対にしない 感電の原因になります。
<b>プラグを抜く</b> ゴミ捨てやお手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く また、ぬれた手で抜き差ししない 感電・けがの原因になります。	<b>禁止</b> ダストカップを取り付けずに運転をしない 通風口に棒などを入れない 故障の原因になります。
<b>禁止</b> 灯油、ガソリン、シンナーなどの引火性のあるもの、タバコの吸い殻などの火の気のあるもの、トナーなどの可燃物を吸わせない 火災の原因になります。	<b>接触禁止</b> 床ブラシの回転部など底面や本体の排気口付近には触れない 手などをけがしたり、やけどをすることがあります。特に小さなお子さまにご注意ください。
<b>水洗い禁止</b> 本体・ホース・伸縮延長管・床ブラシ（回転部はのぞく）は絶対に水洗いしない 感電・故障の原因になります。	

## 注意

<b>プラグを持つ</b> 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く プラグの刃が変形したり、電源コードが断線して感電・ショート・過熱により発火の原因になります。	<b>禁止</b> 吸込口をふさいで長時間運転しない 過熱による本体の変形・発火の原因になります。
<b>プラグを持つ</b> 電源コードを巻き取る時は電源プラグを持って行う 電源プラグがあたってけがの原因になります。	<b>プラグを抜く</b> 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
<b>禁止</b> 排気口をふさがない 火災の原因になります。	<b>火気禁止</b> 火気に近づけない 本体や電源コード等の変形によるショート・発火の原因になります。
<b>まっすぐに引く</b> 電源コードは、まっすぐ引き出す 電源コードを上から引っ張りながら引き出すと本体の引き出し部と電源コードがこすれて破損し、感電・発火の原因になります。	<b>禁止</b> 引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない 爆発・火災の原因になります。
<b>禁止</b> 伸縮延長管を伸ばしたまま保管しない 本体が倒れてけがをしたり、床面を傷つけることがあります。	

# お願い

このクリーナーは家庭用です

- 業務用には使用しない。
- 掃除目的以外には使用しない。

つぎのものは吸わせない

- 水などの液体や湿ったゴミ。
- ガラスやお皿の破片、ピン、刃物など鋭利なもの。
- 多量の砂（ペット用砂、パウダー状の粉末など）、小石など目づまりするもの。
- 食品用ラップや包装用フィルムなどの通気性の悪いもの。
- フィルターの目づまりや異臭の発生、本体の故障、ダストカップの傷つきの原因になります。

ホースを無理に引っ張ったり、折り曲げたりしない また、ホースを持って本体を吊り下げない

- 本体が落下してけがをしたり、床を傷つけることがあります。
- ホースが変形することがあります。

ホースを引っ張った状態で保管しない

- ホースが伸びて、元にもどらなくなる場合があります。

床ブラシと本体の間に手を入れない

- 手などをけがすることがあります。
- 特に小さなお子様にはご注意ください。

ハンドルを持って運ばない

- 本体と伸縮延長管の取り付けが悪いと本体が落下して、けがをしたり、床を傷つけることがあります。

掃除するときは電源コードを十分に引き出す

- 電源コードを無理に引っ張ると、損傷する原因になります。

床ブラシを床に強く押しつけたり、本体を急激に引っ張ったり、壁、家具などに強くあてない

- 床、たたみの傷つきや、壁、家具などへの色の付着防止のため、力を入れずに片手で軽くすべらせてください。（たたみは目にそってお使いください。）
- 杉や檜などのやわらかく傷つきやすい木床や、床用ワックス・つや出し床用洗剤をご使用の場合、床にこすり傷が発生することがあります。
- 砂ゴミの上で床ブラシを使うと、床に傷をつけることがあります。床ブラシの下側の車輪・ブラシ起毛布に付着している砂ゴミは取りのぞいてください。
- 床ブラシの下側の車輪・ブラシ起毛布が摩耗していると、床・たたみに傷をつけることがあります。お掃除の前に点検して、摩耗している場合は、使用しないでください。

本体を倒しすぎない

- 床面を傷つけることがあります。

# 各部のなまえとはたらき



警告



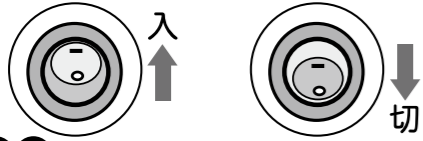
接触禁止

床ブラシの回転部など底面や本体の排気口付近には触れない  
手などをけがしたり、やけどをすることがあります。特に小さなお子さまにご注意ください。

お掃除の前に

## 本体スイッチ

スイッチを「入」の位置にするとモーターが回転し、「切」の位置にすると止まります。



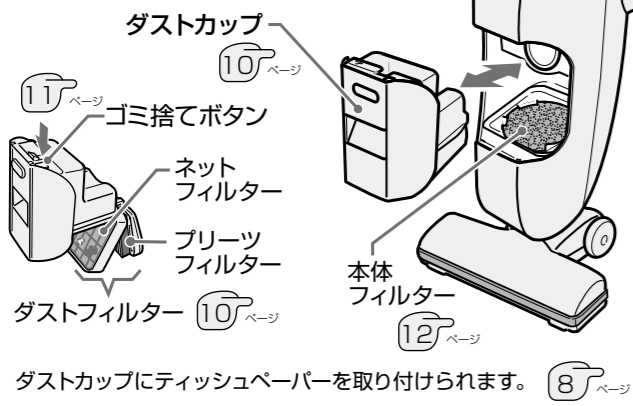
### お願い

電源プラグをコンセントに差し込むときは、必ずスイッチを「切」の位置にしてください。

- スイッチを「入」の位置にするときは、ハンドルまたは本体とってを必ず持ってください。モーターが回転する反動で本体が倒れてけがをしたり、床面を傷つけることがあります。

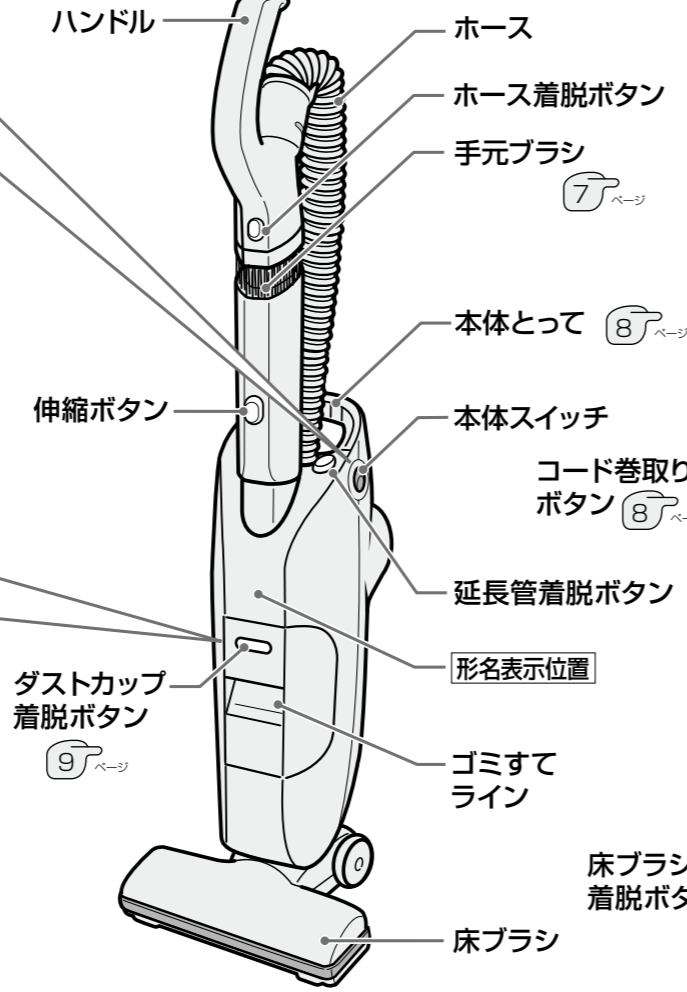
## ダストカップと各フィルター

必ず取り付けてください。取り付けないと故障の原因になります。

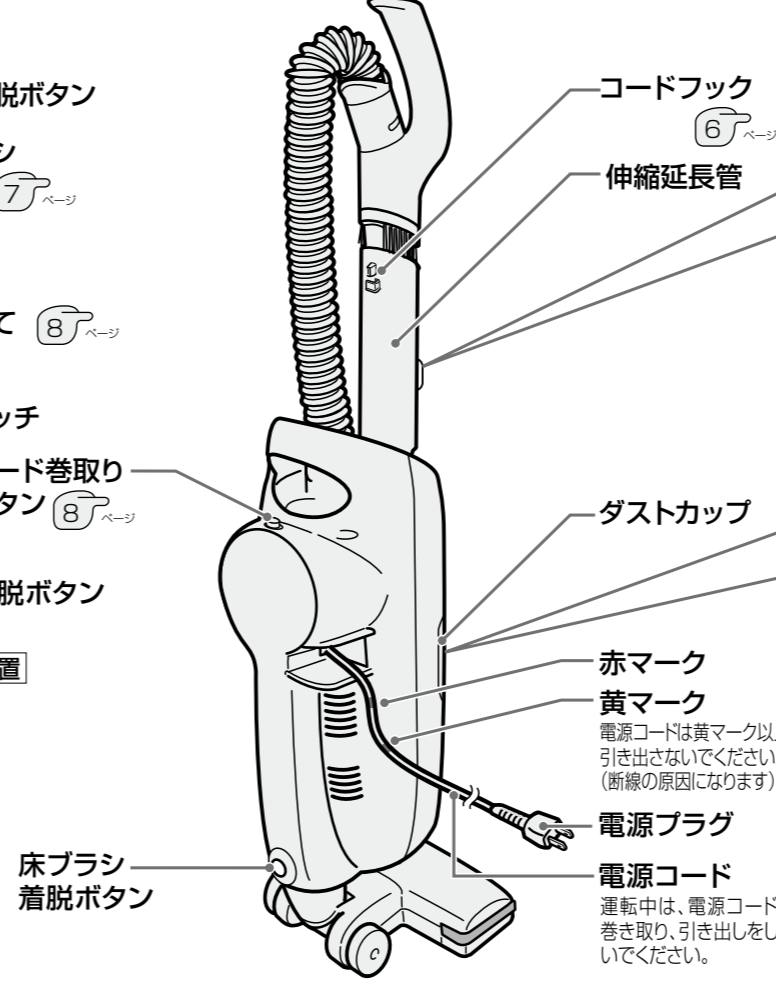


ダストカップにティッシュペーパーを取り付けられます。

## 本体前



## 本体後

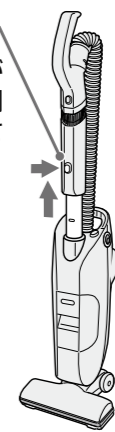


## 伸縮ボタン

伸縮ボタンを押しながら、延長管の長さを調節してください。長さは2段階です。

### お願い

運転中に吸込口をふさいで伸縮ボタンを押さないでください。  
●急に縮んでけがをすることがあります。



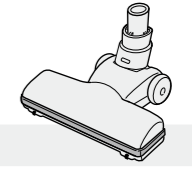
## お手入れブラシ

フィルターのお手入れに使用してください。

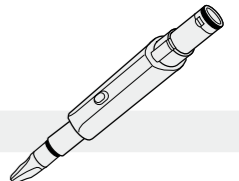


## 標準付属品

床ブラシ (1個)  
(前取りエアークヘッド)



伸縮延長管 (1本)  
すき間ノズル付き



手元ブラシ (1個)



## 応用付属品

お手入れブラシ (1本)



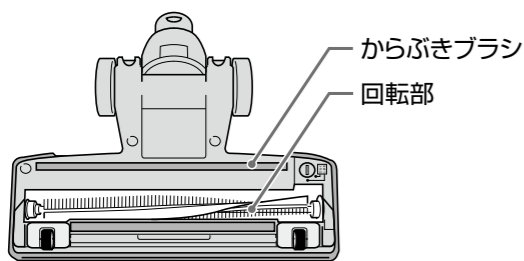
## 床ブラシ (前取りエアークヘッド)

### 回転部について

ダストカップがゴミでいっぱいになると回転部が回りにくくなります。このようなときは、ゴミを捨ててください。

### お願い

- ゴミの種類によっては、ゴミがいっぱいになっても回転部が回らないことがあります。
- じゅうたんの種類 (ホットカーペットや毛足の長いじゅうたん、毛の密度が高いじゅうたんなど) によっては回転部が止まる場合があります。



## 床ブラシのセット

### 床ブラシを本体に取り付ける

本体をねかせ、床ブラシを本体に取り付ける。

- 床ブラシは「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。



### 床ブラシをはずすとき

本体をねかせ、本体の床ブラシ着脱ボタンを押しながら、床ブラシを引き抜く。



## 組み立てかた

### ホース・手元ブラシのセット

#### ハンドル先端に手元ブラシを取り付ける

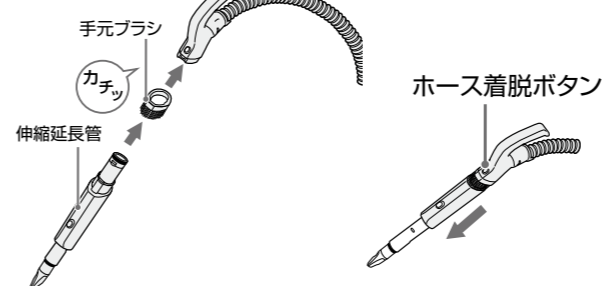
手元ブラシを「カチッ」と音がするまで、ハンドル先端に差し込む。

#### ホースを伸縮延長管に取り付ける

ホース着脱ボタンが「カチッ」と音がするまでハンドル部分を伸縮延長管に差し込む。

#### ホースをはずすとき

ホース着脱ボタンを押しながら、ハンドル部分を伸縮延長管から引き抜く。



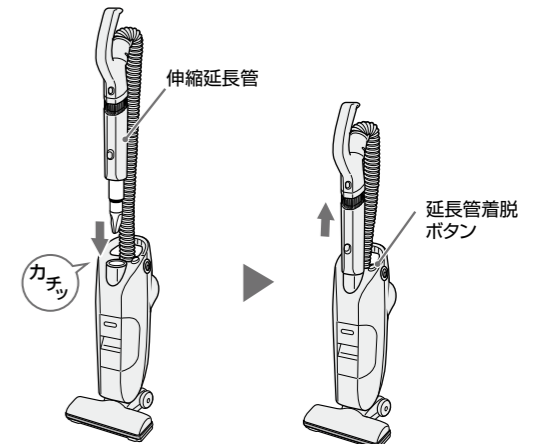
### 伸縮延長管のセット

#### 伸縮延長管を取り付ける

伸縮延長管を本体のくぼみにそって、延長管着脱ボタンが「カチッ」と音がするまで確実に取り付ける。

#### 伸縮延長管をはずすとき

延長管着脱ボタンを押しながら、本体から伸縮延長管を引き抜く。

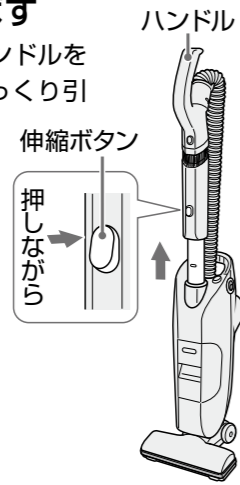


# お掃除のしかた

床ブラシを使用したお掃除では、ホースを伸縮延長管に取り付けてご使用ください。

## 1 伸縮延長管を引きのばす

伸縮ボタンを押しながら、ハンドルを「カチッ」と音がするまでゆっくり引き上げる。



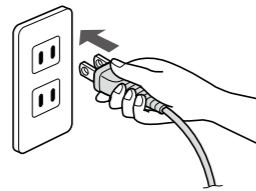
### お願い

- 伸縮延長管を勢いよく伸縮させないでください。故障の原因になります。

## 2 電源プラグをコンセントに差し込む

電源コードを引き出し、スイッチが「切」の位置になっていることを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込む。

- 電源プラグは根元まで確実に差し込みます。

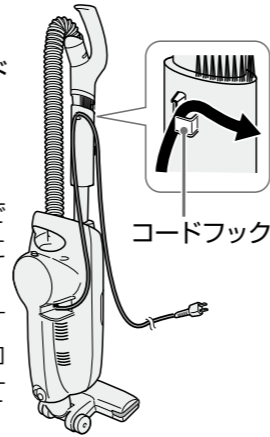


## 3 電源コードをコードフックに引っ掛ける

電源コードをたるませ、コードフックにはめ込む。

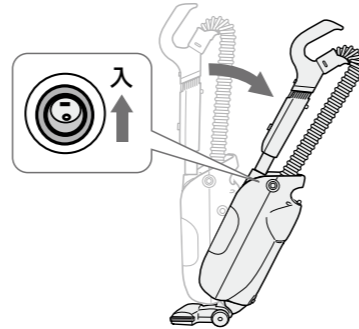
### お願い

- 伸縮延長管を伸ばした状態で電源コードをコードフックに引っ掛けてください。
- 伸縮延長管を本体からはずすときは、先に電源コードをコードフックから取りはずしてください。



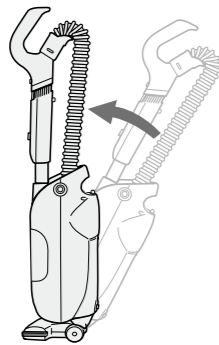
## 4 床ブラシを押さえながら本体を手前に倒し、スイッチを「入」の位置にしてお掃除する

●本体を立てた状態では、本体と床ブラシがロックされます。ご使用の際は、床ブラシを押さえながら本体を手前に倒し、ロックをはずしてください。



## 本体と床ブラシのロックのしかた

- 本体に床ブラシを取り付けた状態で、床ブラシの中央に本体の中央がくるように本体を立てていくと、本体と床ブラシがロックされます。



## ポイント

- ハンドルを左右にねじると、床ブラシの向きをそれぞれの方向に変えることができます。



### お願い

- 床面によっては倒れやすい場合がありますので、そのような床面で本体から離れるときは、必ず本体をねかせてください。
- 床面を傷つけることがありますので、お掃除される際は、本体と床ブラシのロックをはずしてください。
- 綿ぼこりが多い場合、ネットフィルターに綿ぼこりが付着して吸込力が低下することがあります。そのときは、ゴミの捨てかたにしたがって、ほこりをネットフィルターから取りのぞいてください。

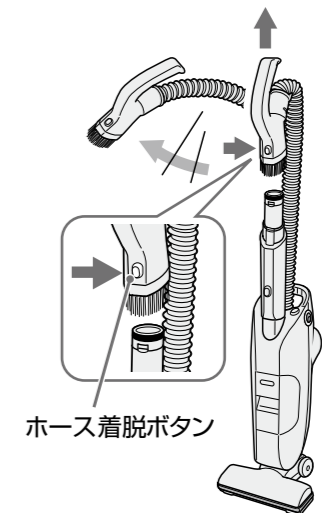
## 上手なお掃除のしかた

- 大きなゴミや包装用フィルムなどはあらかじめ取りのぞいてからお使いください。
  - 床ブラシやホース・伸縮延長管などのゴミづまり防止になります。
- 床ブラシやホース・伸縮延長管は軽くすべらせるようにお使いください。
- 床やたたみなどをお掃除するときは、目にそってお使いください。
  - 楽に動かせ、傷つき防止になります。
- 新しいじゅうたんでは、ダストカップが遊び毛でいっぱいになりますが、使っているうちに遊び毛は徐々に少なくなります。



## 手元ブラシを使ったお掃除のしかた

- ①運転を止め、本体と床ブラシをロックする。
- ②ホース着脱ボタンを押しながらハンドル部分を引き抜く。
- ③本体を運転する。

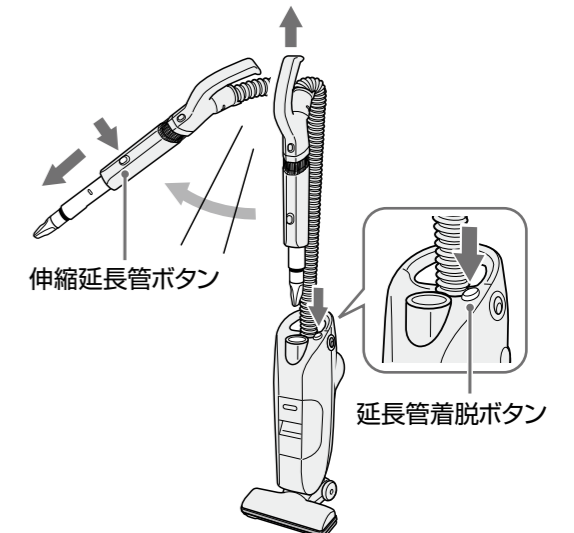


### お願い

- 本体とてを持ってお掃除してください。本体が倒れてけがをしたり、床面を傷つけることがあります。
- 本体と床ブラシは必ずロックしてください。ロックしていないと、吸い込むことが出来ません。

## すき間ノズルを使ったお掃除のしかた

- ①運転を止め、本体と床ブラシをロックする。
- ②延長管着脱ボタンを押しながら延長管を本体から引き抜く。
- ③本体を運転する。



### お願い

- 本体とてを持ってお掃除してください。本体が倒れてけがをしたり、床面を傷つけることがあります。
- 本体と床ブラシは必ずロックしてください。ロックしていないと、吸い込むことが出来ません。

# お掃除のしかた (つづき)

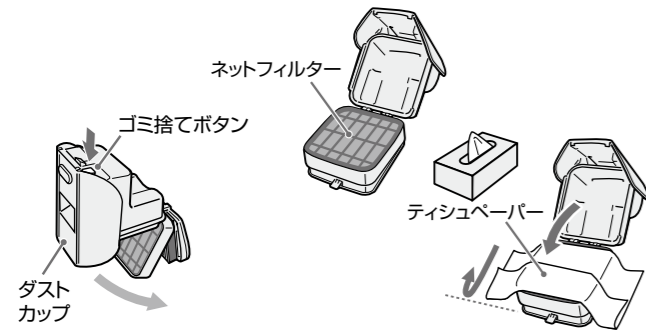
## ティッシュペーパーの取り付けかた

### 1 ダストカップを取り出す



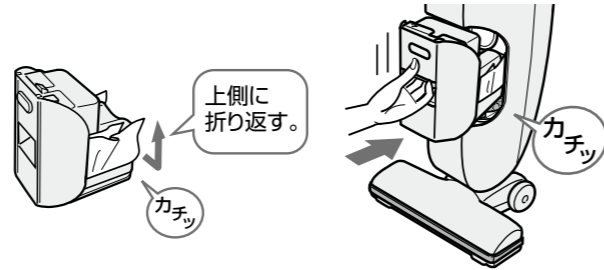
### 2 ゴミ捨てボタンを押し、底面を開き、ネットフィルターの上にティッシュペーパーをのせる

- ティッシュペーパーはネットフィルターに合わせてたたんでください。



### 3 底面を「カチッ」と音がするまで閉め、本体にセットする

- はみ出したティッシュペーパーは上側に折り返してください。



#### お知らせ

- ティッシュペーパーを取り付けると、ダストフィルターへの繊維ゴミや塵の付着が減りダストフィルターのお手入れを軽減できます。

#### お願い

- ティッシュペーパーを取り付けると、通常より早く吸引力が低下します。ティッシュペーパーはこまめに新しいものと交換してください。
- ぬれたティッシュペーパーは使用しないでください。故障の原因になります。

# お掃除終了後は

## 保管のしかた

### 1 お掃除終了後は、電源プラグをコンセントから抜く

### 2 電源プラグを持ち、コード巻取りボタンを押しながら電源コードを巻き取る

- 巻き取れない場合は、電源コードを1～2m引き出してふたたび巻き取ってください。

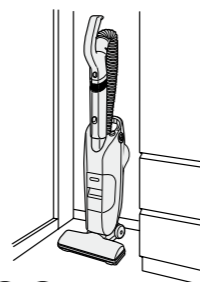
### 3 床ブラシの中央に本体の中央がくるように本体を立て、本体と床ブラシをロックする

- 正しくロックされていないと転倒の恐れがあります。

### 4 伸縮延長管を縮めた状態にしてお部屋の隅などに保管する

5ページ

- お願い** ●伸縮延長管を勢いよく伸縮させないでください。故障の原因になります。



#### つぎの場所では保管しない

- 毛足の長いじゅうたん
- 凹凸のある床面
- 傾いた床面
- 階段の上など本体が倒れる恐れのあるところ

#### お願い

- 直射日光のあたる場所に保管されますと、本体が変色する場合がありますので、そのような場所には保管しないでください。
- ビニールタイルなどの床面に保管すると、車輪の色がつく恐れがあります。そのときは敷物などをご使用ください。

## 注意



### 伸縮延長管を伸ばしたまま保管しない

本体が倒れてけがをしたり、床面を傷つけることがあります。

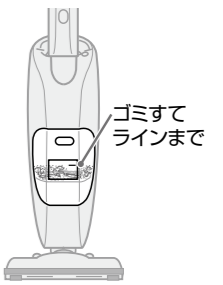
## 移動するとき

- 移動の際は本体とてを持ってください。ハンドル・ホースを持つての移動は、本体と伸縮延長管の取り付けが悪いと本体が落下してけがをしたり、床面を傷つけることがあります。



# ゴミの捨てかた

- お掃除が終わったらこまめに「ちり落とし」を行い、ゴミを捨てましょう。
  - 「ゴミすてライン」を超える前にゴミを捨ててください。「ゴミすてライン」を超えると吸込力が低下します。
  - ゴミの種類によっては、ゴミすてラインまでゴミがたまる前に吸込力が弱くなる場合があります。このようなときは、「ちり落とし」を行い、ダストカップ内のゴミを捨て、ダストフィルターのお手入れをしてください。10ページ 11ページ
- ※ゴミを捨てる前にはスイッチを「切」の位置にし、電源プラグを抜いてください。

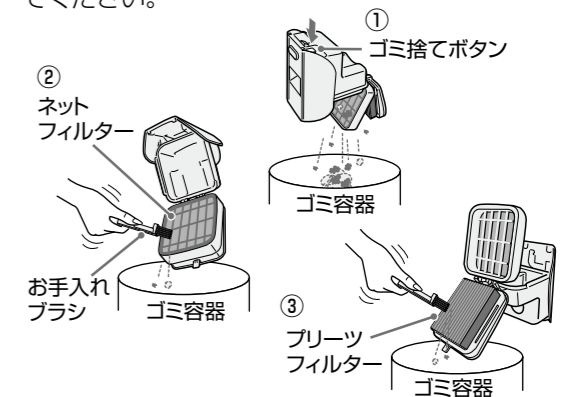


### 1 ダストカップ着脱ボタンを押しながら、ダストカップを取り出す



### 3 ダストカップを大きめのゴミ袋やゴミ容器の中に入れ、ゴミ捨てボタンを押す

- ゴミを捨てる前にダストカップ側面をたたくと、ゴミが落ちやすくなります。
- ゴミ捨てボタンを押すとダストカップの底面が開き、中のゴミが捨てられます。
- ダストフィルター（ネットフィルター・ブリーツフィルター）についてのゴミはお手入れブラシで取りのぞいてください。



### 2 フィルターのちり落としをする

- お手入れブラシをブリーツフィルターの突起にあわせて、5回程度往復させてください。



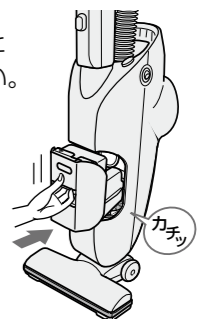
### 4 ダストカップの底面を「カチッ」と音がするまで閉める

- ダストカップの底面が開いた状態でゴミ捨てボタンを押しても底面は戻りません。



### 5 本体にダストカップをセットする

- 手で本体を支えながら、ダストカップを「カチッ」と音がするまで押ししてください。



#### お願い

- ダストカップの底面は直接手で開けられません。ゴミを捨てる時は必ずゴミ捨てボタンを押してください。
- ダストカップの底面には無理な力を加えないでください。はずれることがあります。
- ゴミを捨てても吸込力が弱い場合はお手入れをおこなってください。10ページ 11ページ 12ページ

# お手入れ

- ゴミを捨てても吸込力が弱いときは、こまめにお手入れをしてください。
- 床ブラシの回転部にゴミがからみつくと、回転部が回らなくなります。お掃除の最後に、週に1~2度お手入れしましょう。
- ※お手入れ前にはスイッチを「切」の位置にし、電源プラグを抜いてください。

**警告**



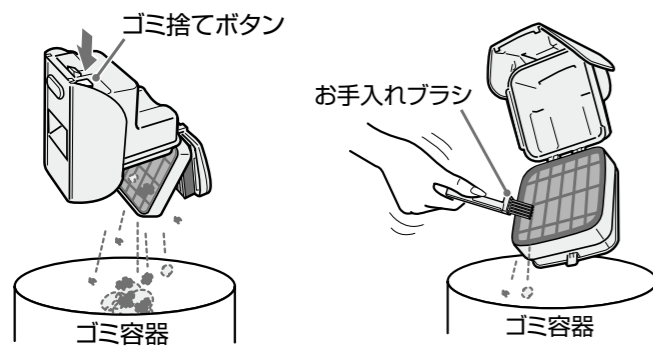
本体・ホース・伸縮延長管・床ブラシ（回転部はのぞく）は絶対に水洗いしない  
感電・故障の原因になります。

## ダストカップ・ダストフィルター

### 1 ダストカップ着脱ボタンを押しながら、ダストカップを取り出す

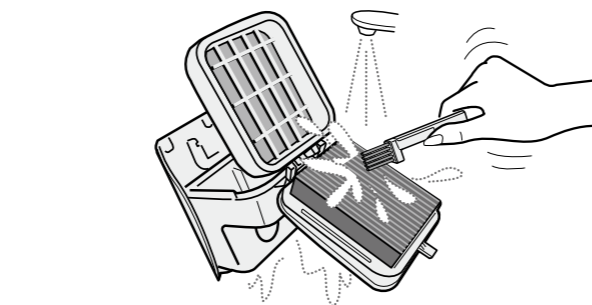


### 2 ダストカップの中のゴミを捨て、ダストフィルターについてのお手入れブラシで取りのぞく



### 3 ダストカップ・ダストフィルターを水で洗い、自然乾燥させる

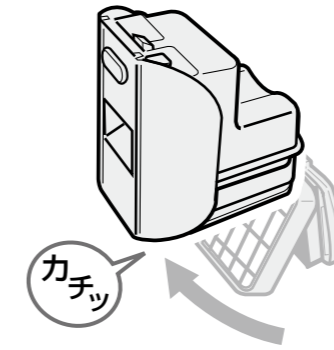
- ブリーツフィルターは、広げながらお手入れブラシで洗い、奥につまったゴミまで十分に洗い流す。
- ダストカップはゴミ捨てボタンを押してダストカップの底面を開き中まできれいに洗う。



- 容器に水をため、つけ置き洗いをするとゴミが落ちやすくなります。
- 底面を開いた状態で自然乾燥してください。

### 4 十分な乾燥を確認して、ダストフィルターをダストカップにセットする

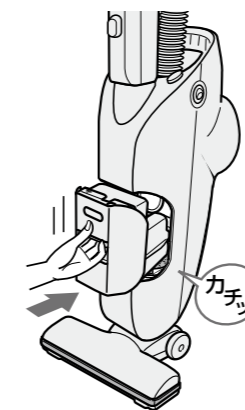
- ダストカップの底面を閉め、ダストフィルターをセットする。



- ダストカップの底面がしっかり閉まっていることを確認してください。

### 5 本体にダストカップをセットする

- 手で本体を支えながら、ダストカップを「カチッ」と音がするまで押してください。



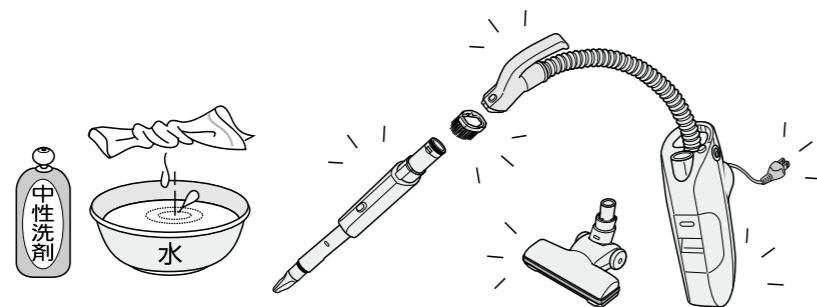
### お願い

- 吸込力を持続させるために、月に2度を目安にお手入れしてください。（お手入れの頻度はゴミの種類や使用頻度により異なります。）
- わりばしなどの突起物でゴミを取らないでください。破損の原因になります。
- お手入れ後は十分に乾燥させてからセットしてください。ぬれたままでご使用になりますと吸込力の低下やにおいの発生、故障の原因になります。（乾燥時間は日陰の風通しの良い場所で約1日（24時間）が目安です。）
- 毛のかたいブラシで洗ったり、ネットを強く押して洗わないでください。破損の原因になります。
- 性能・品質を保証できませんので洗剤・漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったりしないでください。また、暖房器具、ドライヤーなどで乾かさないでください。

## 本体・付属品

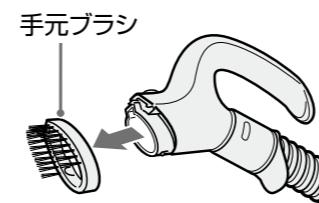
本体や付属品が汚れたときは、水または食器洗い用中性洗剤をふくませた布でふく

- ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤などでふくと、ひび割れ・変形・変色・色落ちの原因になります。



## 手元ブラシ

### 1 手元ブラシを手前に引き抜く



### 2 水洗いをし、十分に乾燥させる



### 3 手元ブラシを「カチッ」と音がするまで差し込む



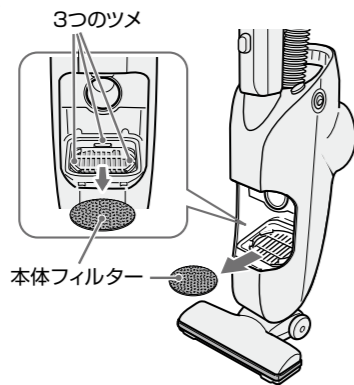
# お手入れ (つづき)

## 本体フィルター

ダストカップ・ダストフィルターのお手入れをしても吸込力が弱いときは、本体フィルターをお手入れしてください。

### 1 本体から本体フィルターをはずす

- ①ダストカップ着脱ボタンを押し、ダストカップを取り出す。
- ②本体フィルターの端を引き出し、ツメからはずす。



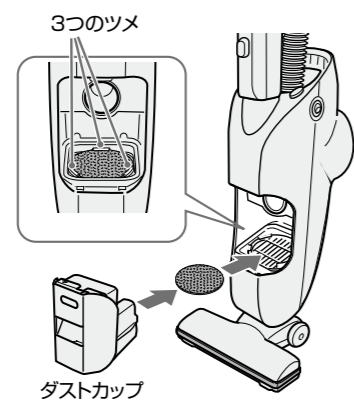
### 2 水で押し洗い後、陰干しで十分に乾燥させる

- 乾燥が不十分でご使用になりますと、においの発生の原因になります。



### 3 本体フィルターを本体に取り付ける

- ①本体フィルターを3つのツメにはめる。
- ②ダストカップを取り付ける。



#### お願い

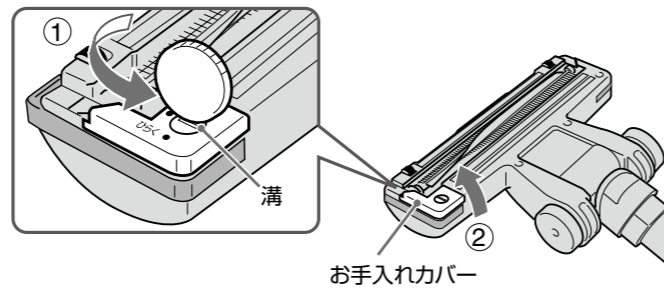
- 本体フィルターを取り付けずに運転されると故障の原因になりますので、必ず取り付けて運転してください。
- 本体フィルターは強く引っ張らないでください。破損の原因になります。
- お手入れ後は十分に乾燥させてからセットしてください。ぬれたままでご使用になりますとにおいの発生や故障の原因になります。(乾燥時間は日陰の風通しの良い場所で約1日(24時間)が目安です。)
- 性能・品質を保証できませんので洗剤・漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったりしないでください。また、暖房器具、ドライヤーなどで乾かささないでください。

## 床ブラシ (前取りエアヘッド)

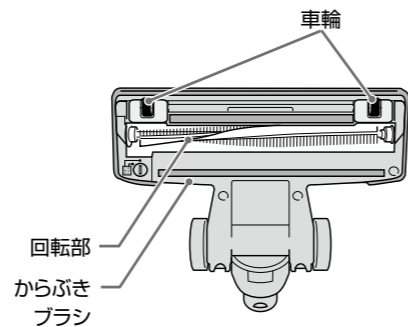
お手入れは本体をねかせてから、床ブラシを取りはずしておこなってください。

### 1 床ブラシを裏返し、お手入れカバーをはずす

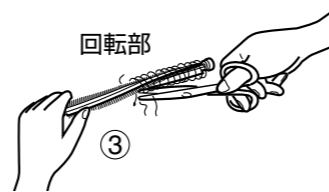
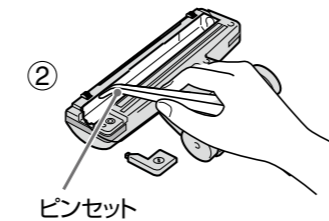
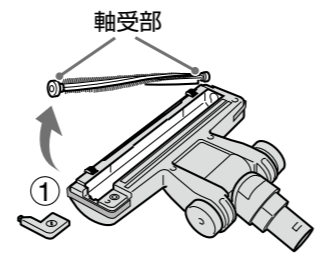
- ①溝にコインを入れ、「ひらく」の位置に合わせる。
- ②お手入れカバーを持ちあげる。



### 2 回転部をはずし、ゴミを取りのぞく



- ①回転部を持ちあげ矢印の方向に引き抜く。
- ②床ブラシ内についているゴミを取りのぞく。
- ③回転部に糸くずや毛がからみついたときは、はさみなどで取りのぞく。



#### お願い

- からぶきブラシについたゴミを手で取りのぞいてください。
- 車輪やからぶきブラシが磨耗していると、床、畳を傷つけることがあります。お手入れの際に点検し、磨耗しているときは、床ブラシを使用せず、お買い上げの販売店を通じて交換してください。(有料)

### 3 回転部を水で洗い、陰干しして十分に乾燥させる

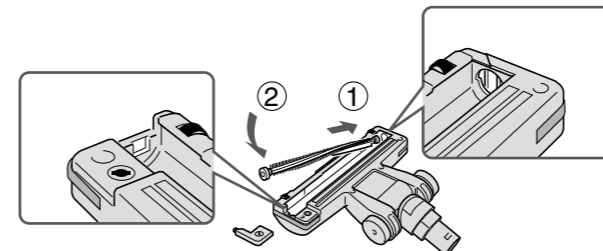


#### お願い

- 回転部、お手入れカバー以外は水洗いしないでください。故障の原因になります。

### 4 十分な乾燥を確認して、回転部を取り付ける

- ①軸受部の小さい方を矢印の方向に取り付ける。
- ②回転部を取り付ける。  
(回転部には左右の方向性がありますので、逆向きには取り付けません。)

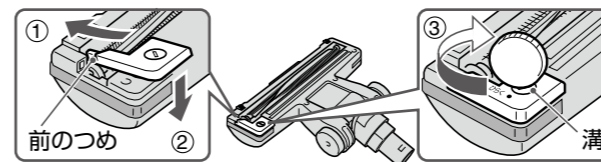


#### お願い

- 回転部の軸受部に注油しないでください。

### 5 お手入れカバーを取り付ける

- ①お手入れカバー側にある前のつめを合わせる。
- ②矢印の方向にセットする。
- ③溝にコインを入れ、「しめる」の位置に合わせる。



#### お願い

- お手入れカバーは、必ず取り付けてご使用ください。
- お手入れカバーに無理な力を加えないでください。

# 保護装置について

モーターの過熱を防ぐため、本体内部に運転を止める保護装置がついています。次のようなとき、保護装置がはたらきますのでお手入れをしてください。

## 本体の保護装置がはたらくとき

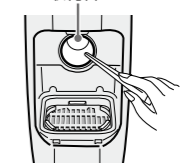
### このようなとき

- ダストカップがゴミでいっぱいのまま運転し続けたとき
- 砂ゴミ、誤って吸い込んだ湿ったゴミや通気性の悪いゴミなど、吸込むゴミの種類によっては、ダストカップがいっぱいになる前に、保護装置がはたらくことがあります。
- ホースや伸縮延長管や床ブラシなどにゴミがつまったまま運転し続けたとき
- すき間ノズルを使用し運転し続けたとき
- 夏期など室温が35℃を越えるとき
- 吸込口や排気口をふさいで連続運転し続けたとき

### 直しかた

1. スイッチを「切」の位置にし、電源プラグをコンセントから抜く。
2. ゴミを捨て床ブラシやホース、ダストカップ取付部につまったゴミを取りのぞく。  
●本体をねかせ、床ブラシやホース、伸縮延長管につまったゴミをわりばしなどで取りのぞいてください。

#### ダストカップ取付部



#### 手元ブラシ取付部



3. 涼しい場所に置く。

約1時間後、保護装置が解除され、再び使用できます。

# このようなときは

**警告** 絶対に改造はしない また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない  
 火災・感電・けがの原因になります。  
 分解禁止 修理はお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

修理サービスを依頼する前に ●ご使用中に異常が生じたときは、次の点をお調べください。

このようなときは	調べるところ	直し方	参照ページ
モーターが回転しない	●電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか。 ●ダストカップがゴミでいっぱいになったり、ホースや床ブラシ、伸縮延長管にゴミがつまっていますか。	→しっかり差し込んでください。 →本体の保護装置がはたらいています。	— 13
吸込力が弱い	●ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか。 ●ダストフィルターの汚れがひどくありませんか。 ●ホースや床ブラシ、伸縮延長管にゴミがつまっていますか。 ●本体フィルターの汚れがひどくありませんか。 ●床ブラシ使用中、ホースが伸縮延長管に取り付けられていますか。	→ゴミを捨ててください。 →お手入れしてください。 →ホースや床ブラシ・伸縮延長管をはずしてゴミを取りのぞいてください。 →お手入れしてください。 →しっかり取り付けてください。	9 10~11 4~5 12 4~5
床ブラシの回転部が回転しない	●ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか。(土・砂ぼこりなどのゴミでは、ダストカップ内のゴミが半分以下でも回転しなくなることがあります。) ●回転部のまわりに糸くずがたくさん巻きついていませんか。 ●ホースが伸縮延長管に取り付けられていますか。	→ゴミを捨ててください。 →取りのぞいてください。 →しっかり取り付けてください。	9 12~13 4~5
電源コードが巻き取れない 引き出せない	●電源コードが片よって巻き取られていませんか。 ●電源コードがからんでいませんか。	→1~2m引き出してふたたび巻き取ってください。 →コード巻き取りボタンを押しながら「巻き取る」「引き出す」操作を2~3回くり返してください。	8 8

それでも異常のある場合は、15~16ページの保証とアフターサービスをご参照ください。

- ご使用中、本体および電源コード、排気風が熱く感じてきますが異常ではありません。モーターの熱のためです。
- ゴミがたまってくるとモーターの回転数が高くなり、音が少し大きくなりますが異常ではありません。
- ご自分での修理は、危険な場合がありますから絶対にしないでください。

# 抗菌の効果

部品名	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	試験結果	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称
床ブラシ	(財)日本化学繊維検査協会	JIS L 1902	99%以上	繊維に付着	回転部のブラシ毛

# 仕様

電源	消費電力	外形寸法			質量	吸込仕事率	運転音	集じん容量	電源コードの長さ
		長さ	幅	高さ					
100V 50-60Hz 共用	900W	255mm (使用時) 255mm (収納時)	250mm	980mm 870mm	3.7kg (床ブラシ、伸縮延長管を含む)	320W	65dB	0.3L	5m

この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

# 保証とアフターサービス **必ずお読みください**

## 保証書(一体)

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間は**お買い上げの日から1年間**です。

## 補修用性能部品の保有期間

- クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 部品共用化のため、一部予告なしに仕様や外観色を変更することがあります。

## 修理を依頼されるときは

14ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、運転を停止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

### ■保証期間中は.....

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

### ■保証期間が過ぎているときは.....


保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

### ■修理料金のしくみ.....

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ	お買い上げ日	年 月 日
	お買い上げ店名	電話 ( ) -

**長年ご使用のクリーナーの点検をぜひ!**



愛情点検

このような症状はありませんか。

- スイッチを入れても、ときどき運転しないときがある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 本体ケースが異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常がある。

ご使用中 止

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。